

恋ヶ窪駅周辺エリアのまちづくりに関するアンケート調査結果

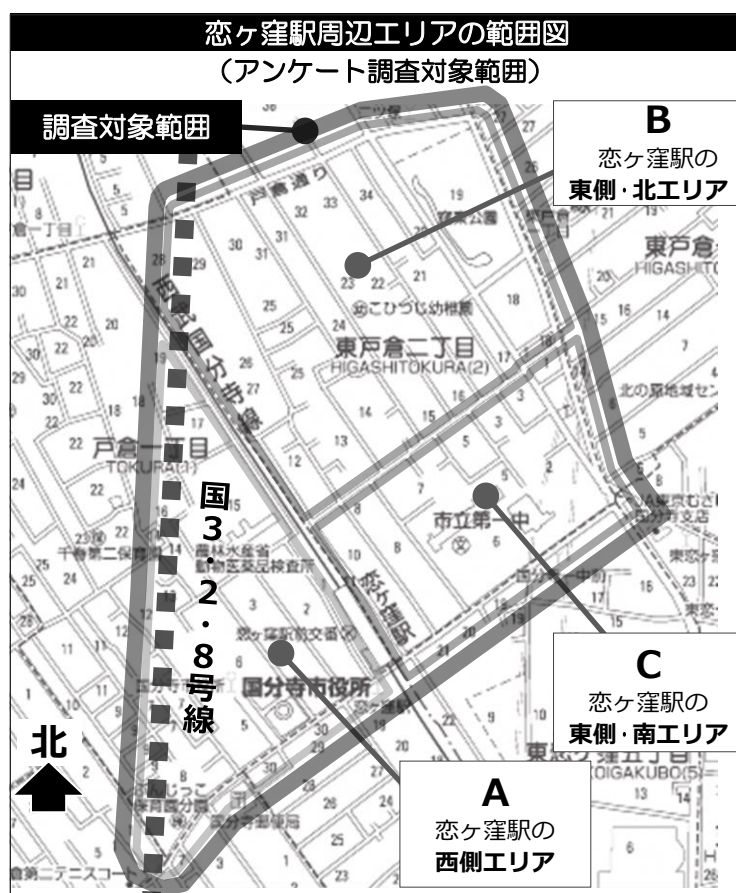
1 調査の趣旨

恋ヶ窪駅周辺エリアのまちづくりの検討に取り組むにあたり，恋ヶ窪駅周辺の住民，営業者，土地・建物所有者（以下，住民等）及び駅利用者の意向把握を目的に実施。

2 アンケートの実施概要

調査対象	住民等	駅利用者	計
調査期間	10/15～11/12	10/21～11/12	—
配布数	1,835	273	2,108
回収数	520	68	588
回収率	28.3%	24.9%	27.9%

◆住民等の調査対象範囲



3 調査結果の概要

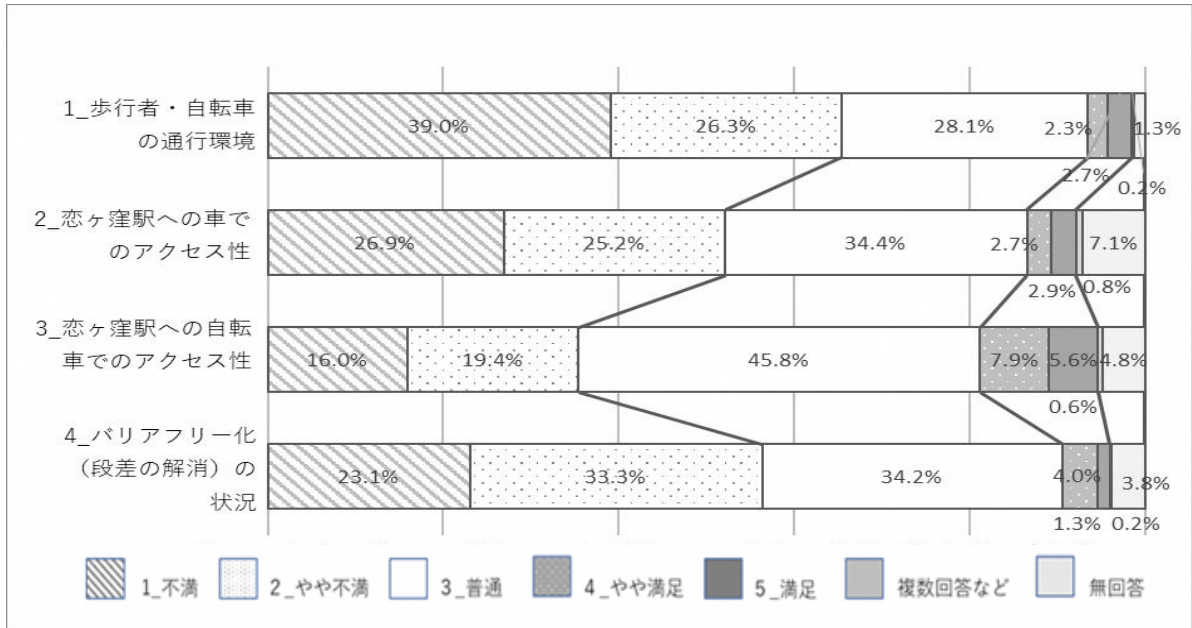
(1) 恋ヶ窪駅前ゾーンについて

① 恋ヶ窪駅前ゾーンの満足度

(道路・交通環境)

【住民等】

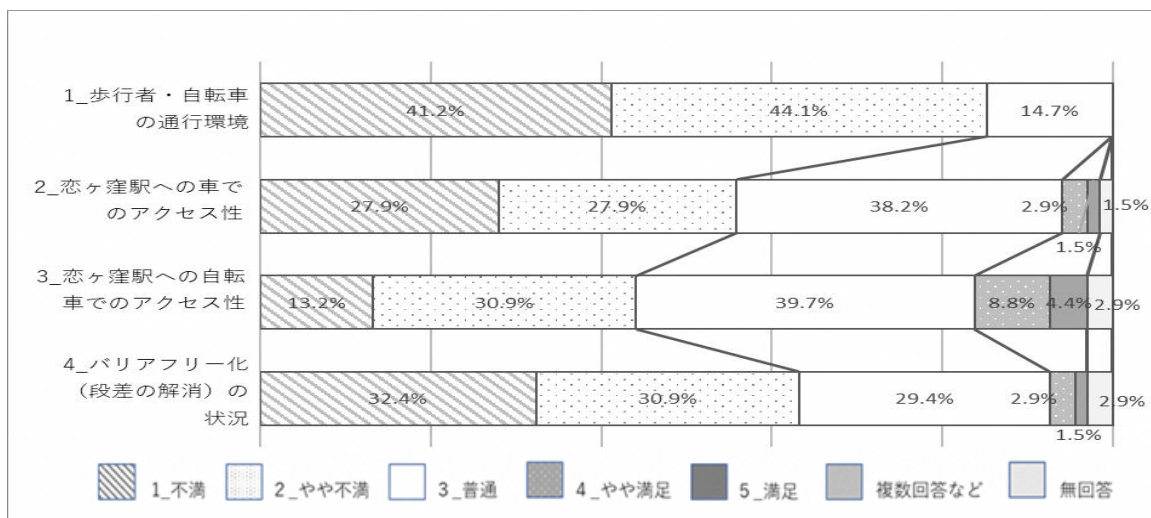
「不満」「やや不満」の割合は、「歩行者・自転車の通行環境」65.3%、「駅への車でのアクセス性」52.1%、「バリアフリー化（段差の解消）の状況」56.4%と高い割合になっている。駅前の交通環境の改善や駅利用の利便性の向上が求められています。



回答者数= 520

【駅利用者】

駅利用者も住民等と各項目とも傾向は同じですが、「不満」「やや不満」の割合が住民等よりもやや高くなっています。

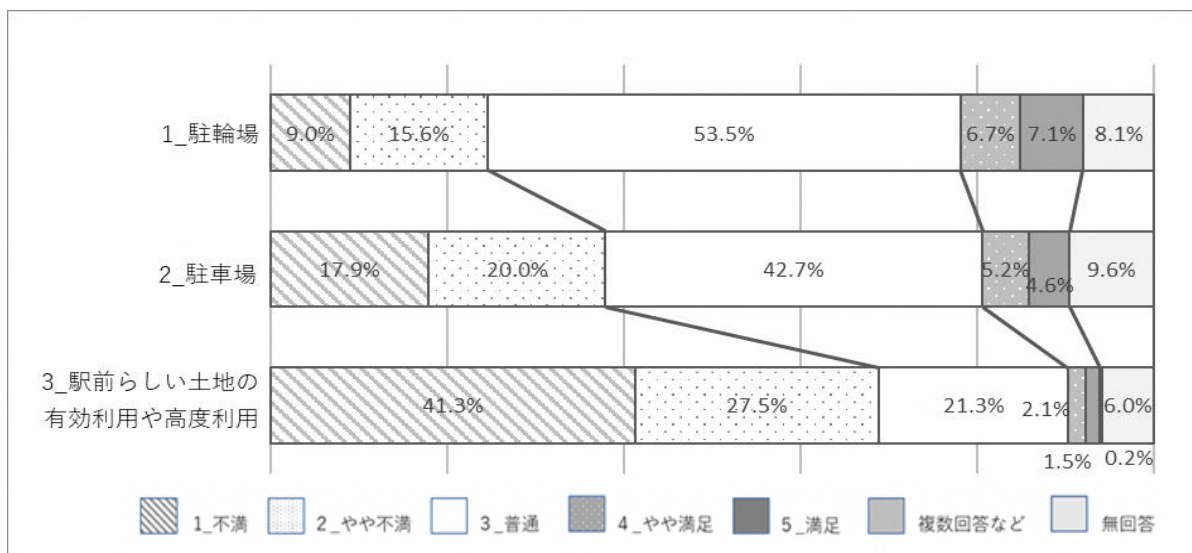


回答者数= 68

(土地利用)

【住民等】

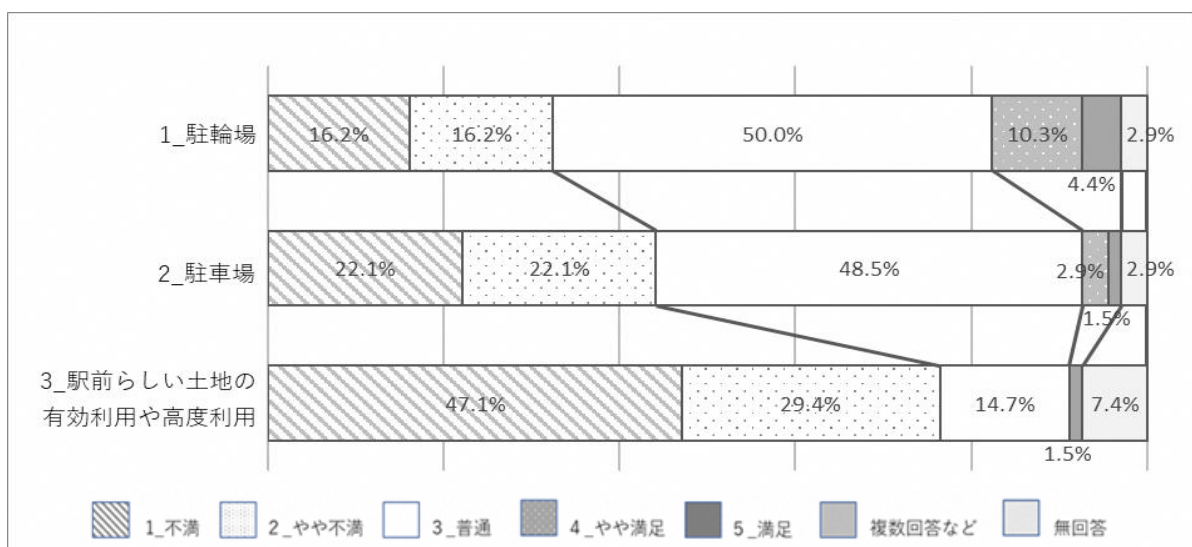
「不満」「やや不満」の割合は、「駐輪場」24.6%、「駐車場」27.9%、「駅前らしい土地の有効利用や高度利用」68.8%となっており、駅前の有効な土地利用への要望が多くあります。



回答者数 = 520

【駅利用者】

駅利用者も住民等と各項目とも傾向は同じですが、駐輪場の「満足」「やや満足」の割合が住民等よりもやや高くなっています。



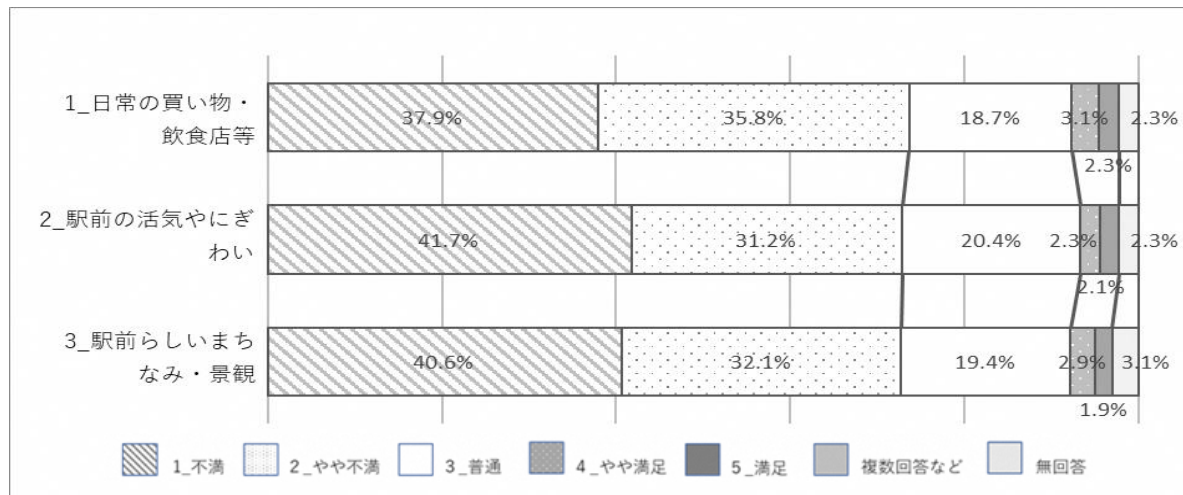
回答者数 = 68

(建物や施設)

【住民等】

「不満」「やや不満」の割合は、「日常の買い物・飲食店等」73.7%、「駅前の活気やにぎわい」72.9%、「駅前らしいまちなみ・景観」72.7%となっています。

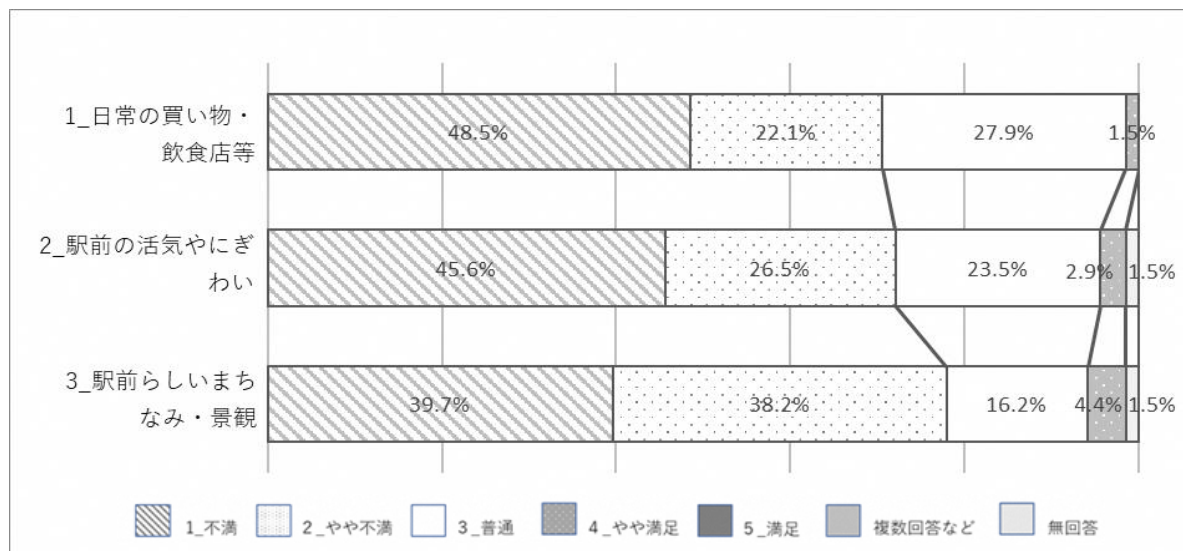
日常生活の利便施設が多く求められ、駅前らしい修景にも高い関心があります。



回答者数= 520

【駅利用者】

駅利用者も住民等と各項目とも傾向は同じですが、「日常の買い物・飲食店等」の「不満」と「駅前らしいまちなみ・景観」の「不満」「やや不満」の割合が住民等よりもやや高くなっています。



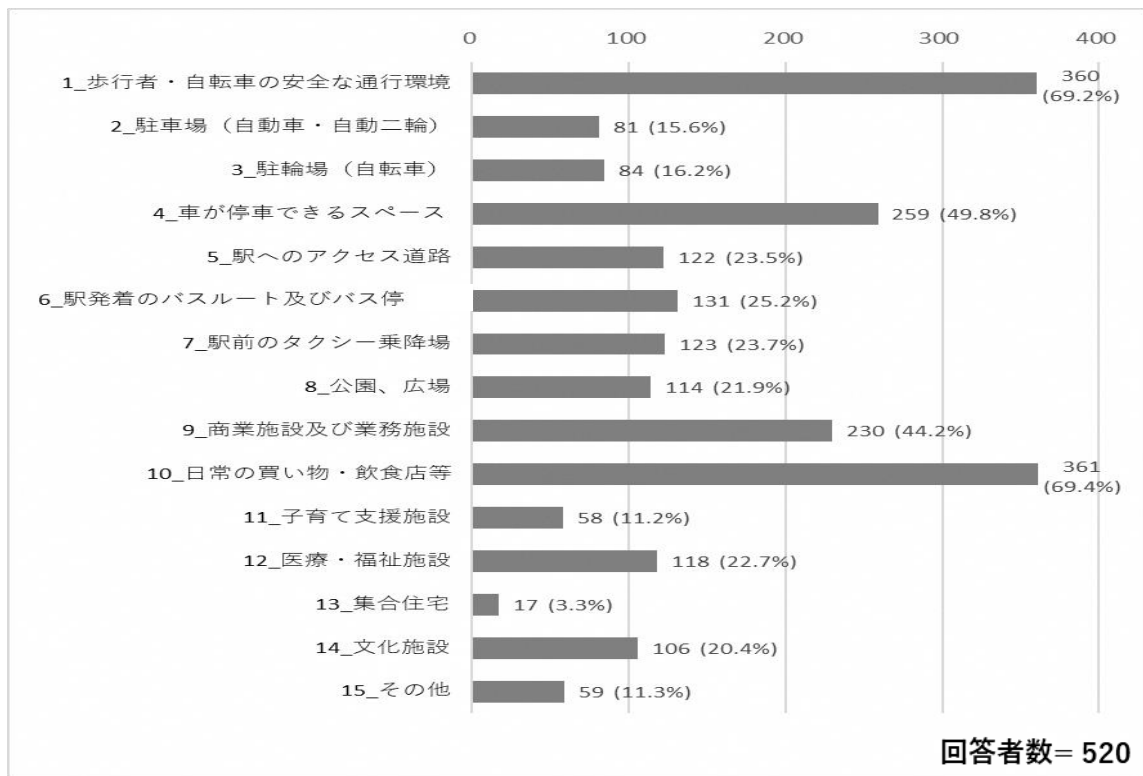
回答者数= 68

② 恋ヶ窪駅前ゾーンの将来必要なもの

【住民等】

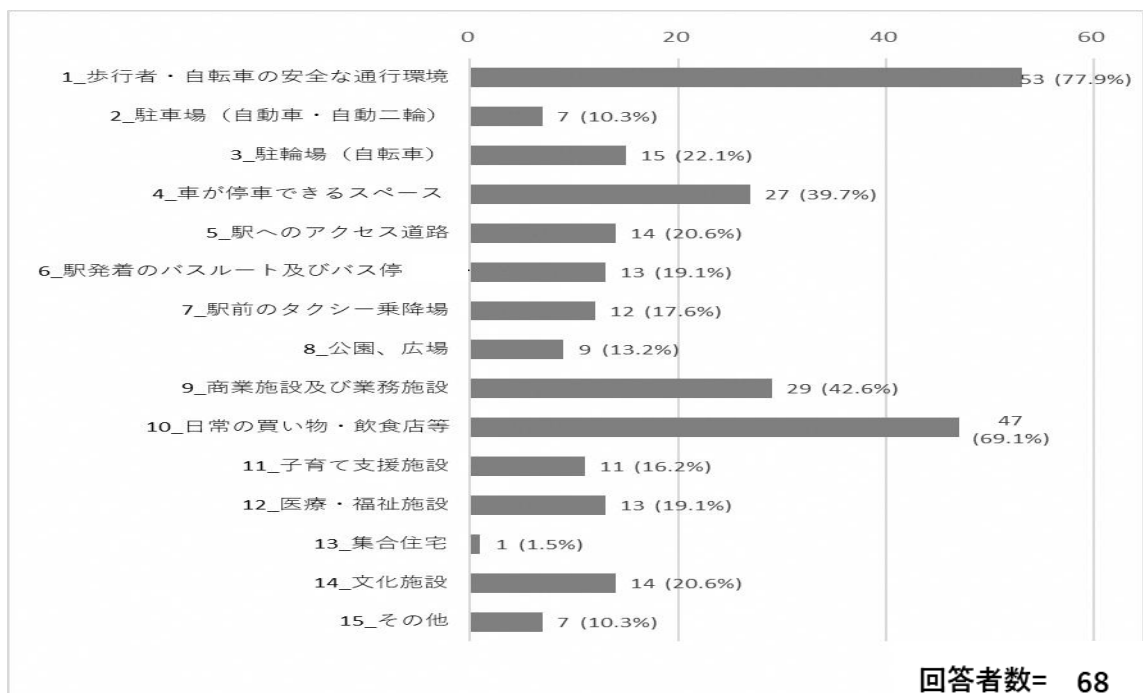
「日常の買い物・飲食店等」(69.4%)、「歩行者・自転車の安全な通行環境」(69.2%)、「車が駐車できるスペース」(49.8%)、「商業施設及び業務施設」(44.2%)となっています。

日常の買い物や軽食等の飲食店や安全な通行環境が求められています。駅利用者の送迎の自動車に利用できるスペースも求められています。



【駅利用者】

駅利用者も住民等と各項目とも傾向は同様になっています。

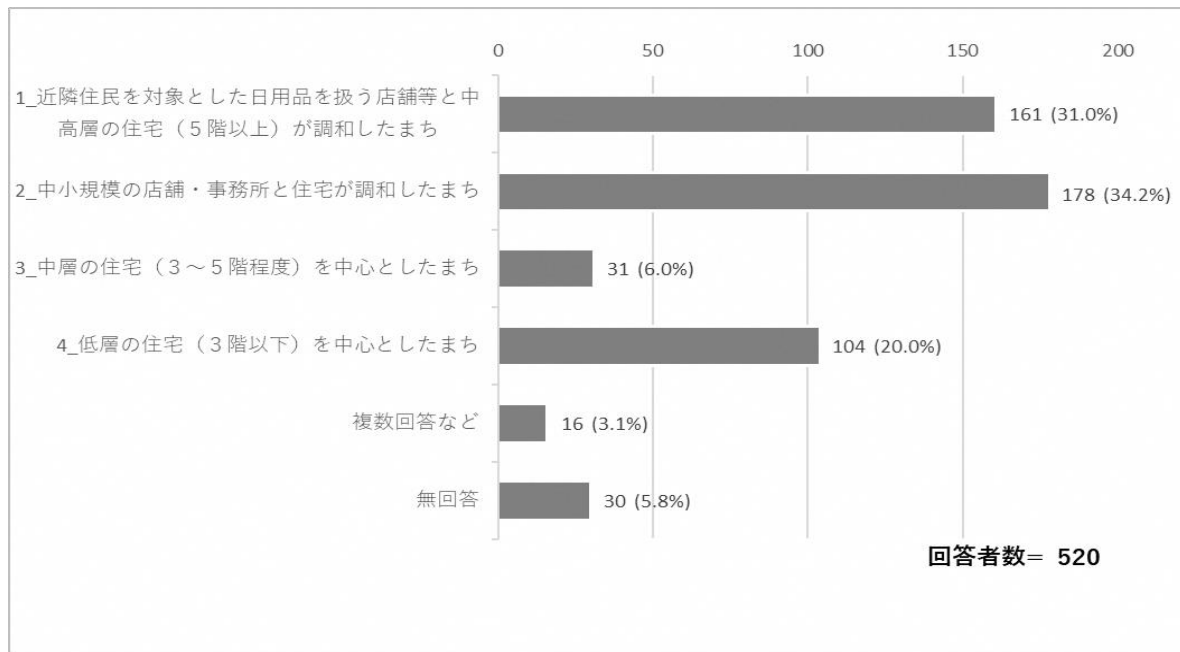


③ 恋ヶ窪駅前ゾーンの将来の姿

【住民等】

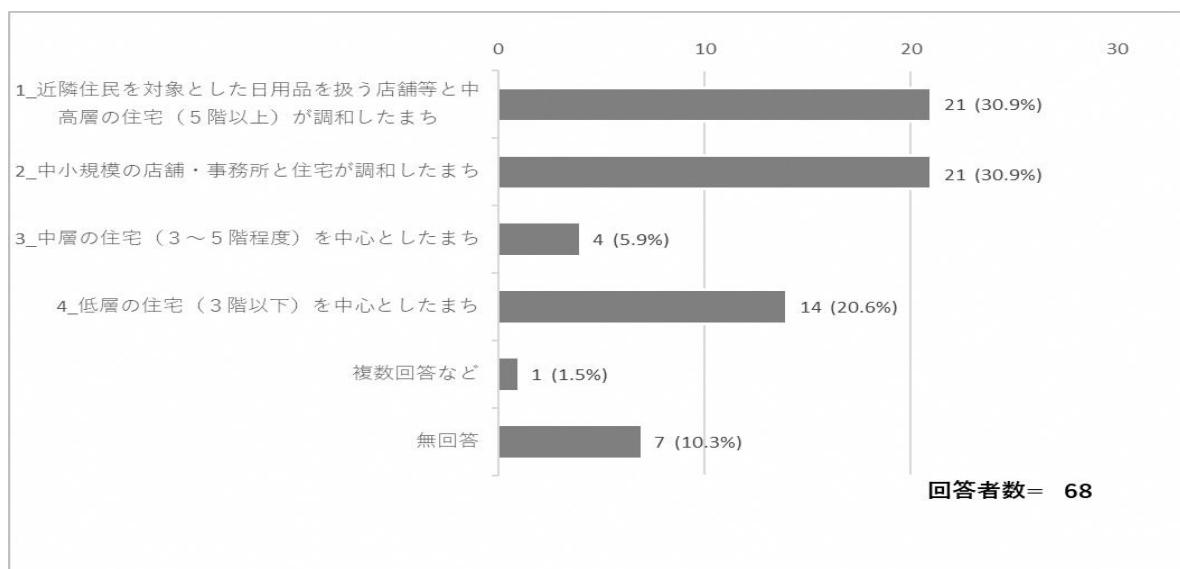
「中小規模の店舗・事務所と住宅が調和したまち」(34.2%)、「近隣住民を対象とした日用品を扱う店舗等と中高層の住宅(5階以上)が調和したまち」(31.0%)、「低層の住宅(3階以下)を中心としたまち」(20.0%)となっています。

大規模店や過度な賑わいではないものが求められ、駅を快適に利用できる駅前の空間利用についても求められています。



【駅利用者】

駅利用者も住民等と各項目とも傾向は同じです。



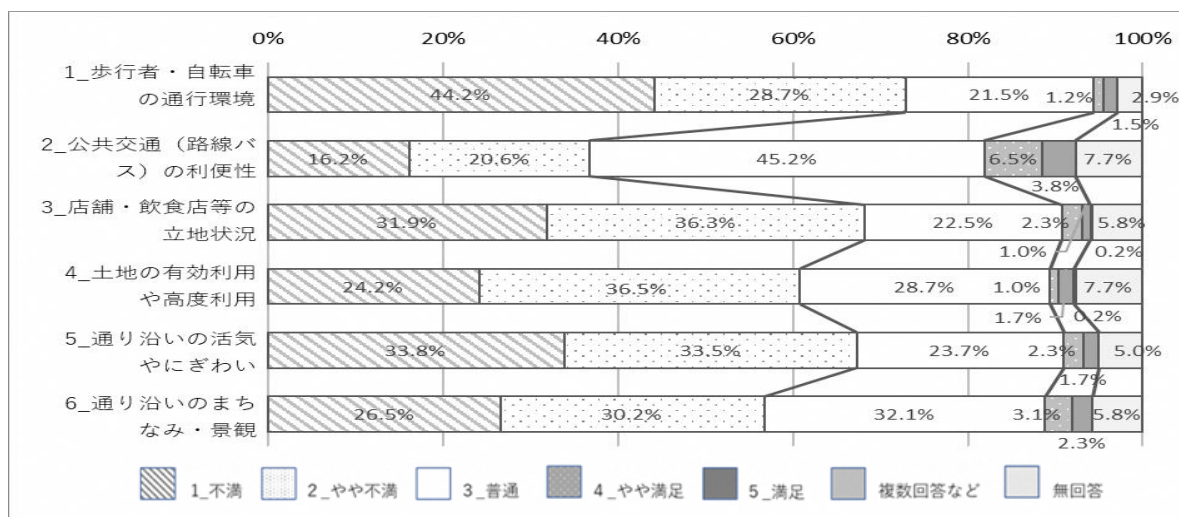
(2) 市役所通り沿道ゾーンについて

① 市役所通り沿道ゾーンの満足度

【住民等】

「不満」「やや不満」の割合は、「歩行者・自転車の通行環境」(72.9%)、「公共交通(路線バス)の利便性」(55.5%)、「店舗・飲食店等立地状況」(68.2%)、「土地の有効利用や高度利用」60.7%、「通り沿いの活気やにぎわい」(67.3%)、「通り沿いのまちなみ・景観」(56.7%)となっています。

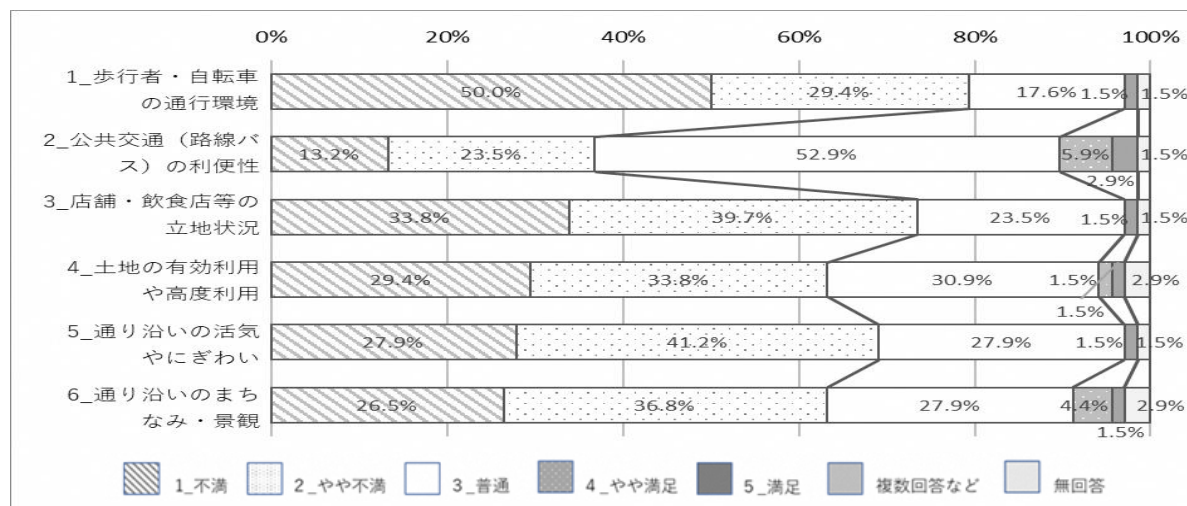
歩行環境の改善を求める声が多くあります。また、駅前道路と市役所通りの交差点周辺における、交通の錯綜性の危険についても指摘されています。



回答者数= 520

【駅利用者】

駅利用者も住民等と各項目とも傾向は同じです。



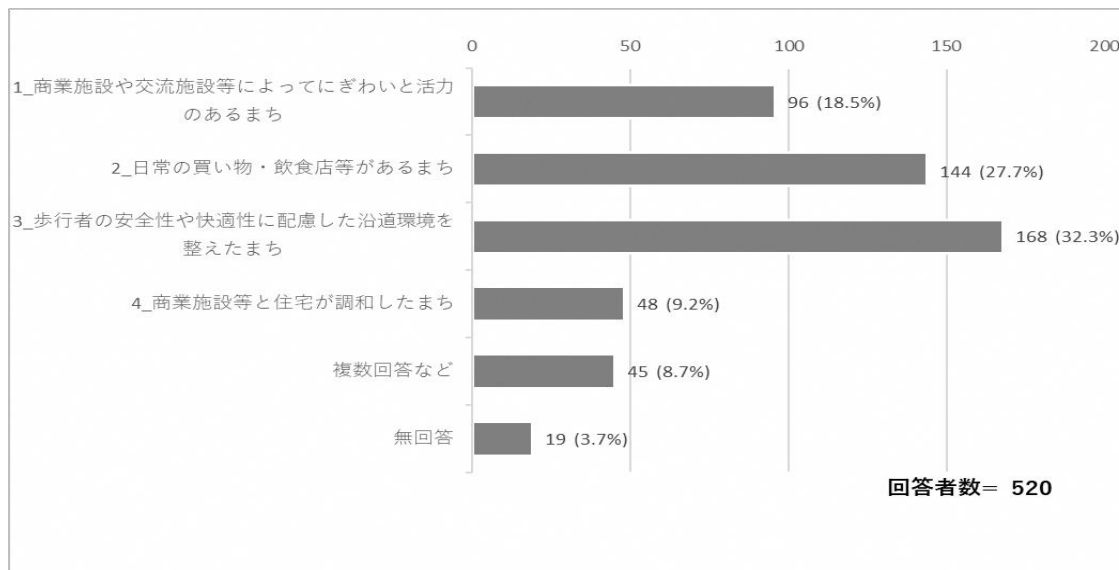
回答者数= 68

② 市役所通り沿道ゾーンの将来の姿

【住民等】

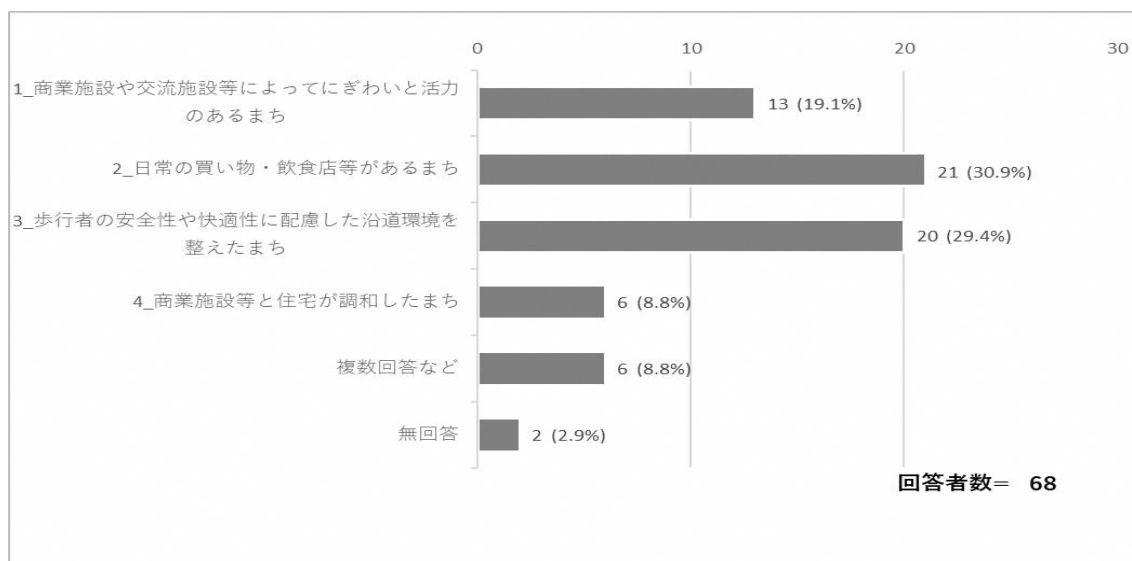
「不満」「やや不満」の割合は、「歩行者の安全性や快適性に配慮した沿道環境を整えたまち」(32.3%)、「日常の買い物・飲食店等があるまち 27.7%)、「商業施設や交流施設等によってにぎわいと活力のあるまち (18.5%)」です。

近年出店している個人店（パン屋，ドラッグストア，カフェ等）については，個性的な店舗であることを好評価する声が高く，他の地域と差別化を図った地域の需要にあった店舗等が求められています。



【駅利用者】

駅利用者も住民等と各項目とも傾向は同じです。

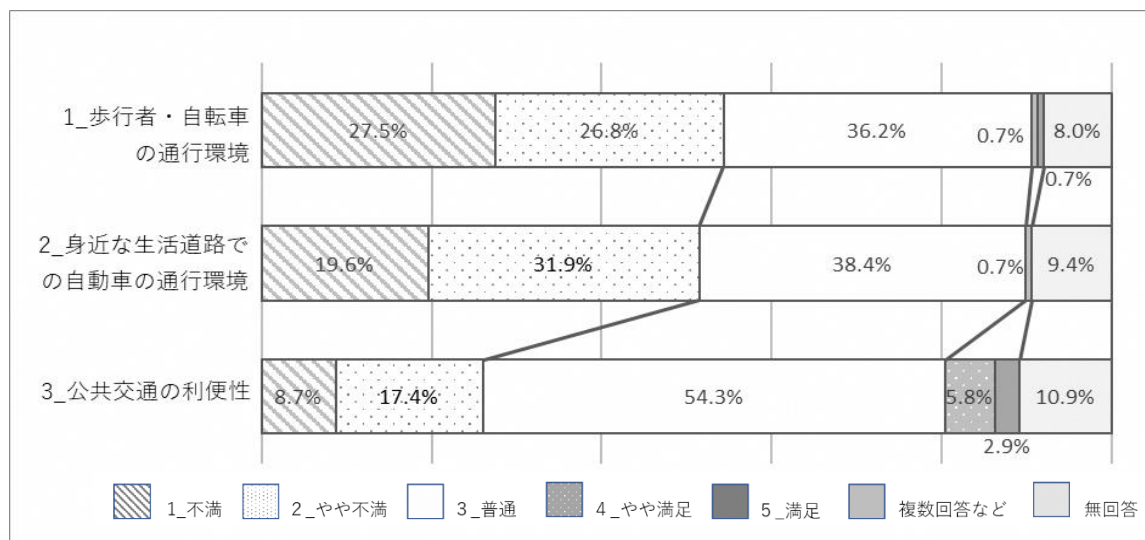


(3) 恋ヶ窪駅西側ゾーン（Aエリア）について

① 恋ヶ窪駅西側ゾーンの満足度

(道路・交通環境)

「不満」「やや不満」の割合は、「歩行者・自転車の通行環境」(54.3%)、「身近な生活道路での自動車の通行環境」(51.5%)、「公共交通の利便性」(63.0%)となっています。

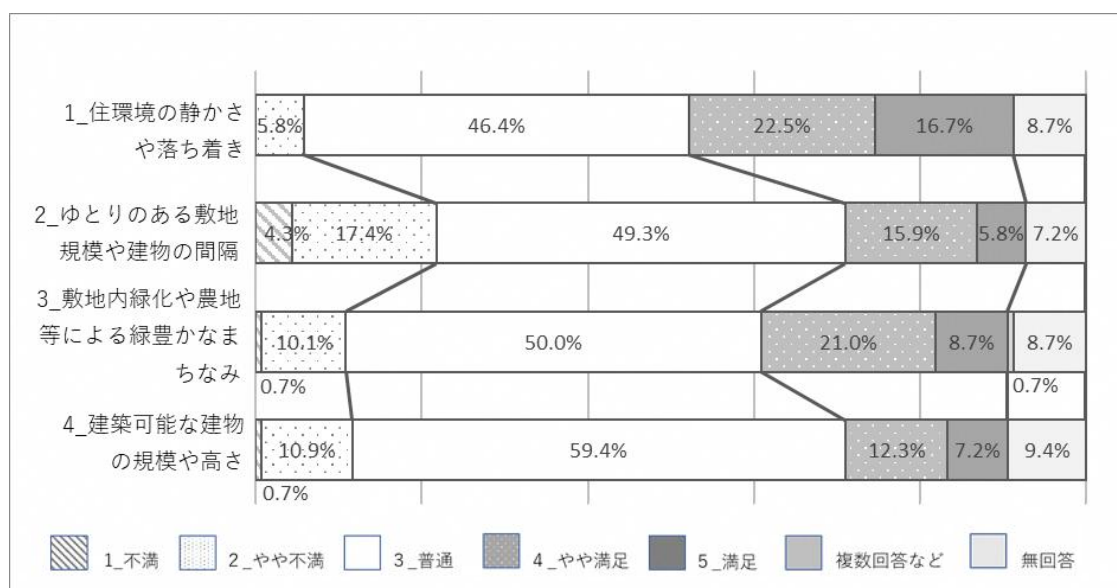


回答者数=138

(居住環境)

「不満」「やや不満」の割合は、「住環境の静かさや落ち着き」(5.8%)、「ゆとりある敷地規模や建物の間隔」(21.6%)、「敷地内緑化や農地等による緑豊かなまちなみ」(10.8%)、「建築可能な建物の規模や高さ」(11.6%)となっています。

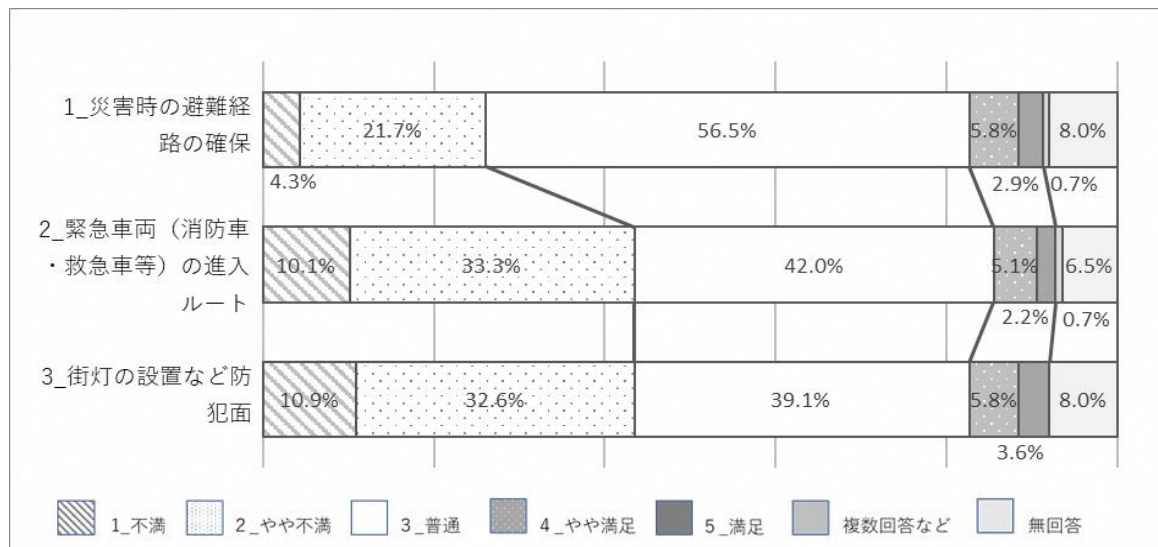
居住環境については、満足度が高い傾向になっています。



回答者数=138

(防災性・安全性)

「不満」「やや不満」の割合は、「災害時の避難経路の確保」(26.0%)，
「緊急車両の進入ルート」(43.4%)，「街灯の設置など防犯面」が43.5%
となっています。



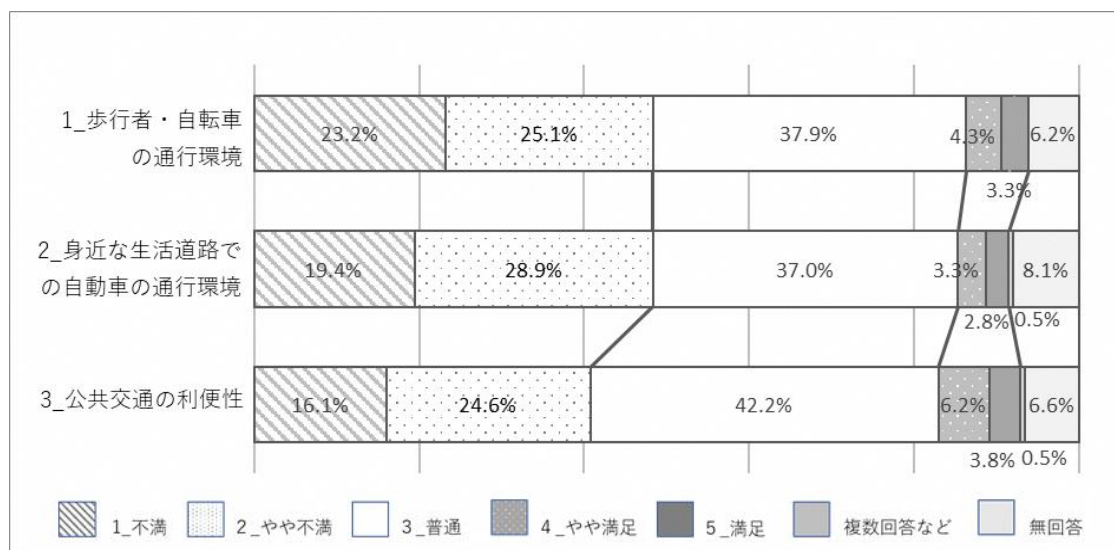
回答者数=138

(4) 恋ヶ窪駅東側北ゾーン (Bエリア) について

② 恋ヶ窪駅東側北ゾーンの満足度

(道路・交通環境)

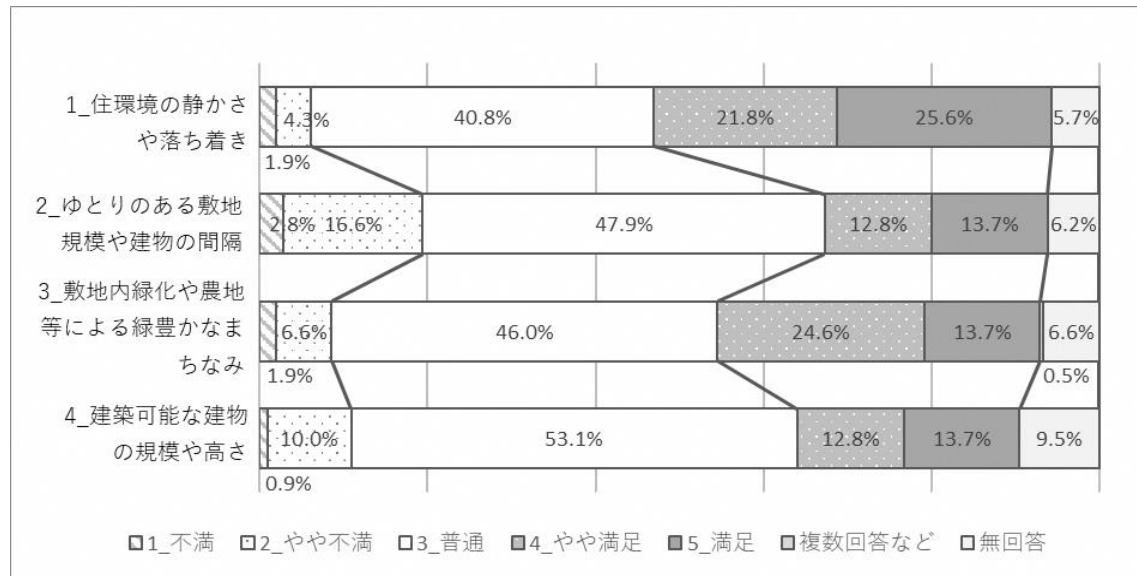
「不満」「やや不満」の割合は、「歩行者・自転車の通行環境」(48.3%)，
「身近な生活道路での自動車の通行環境」(48.3%)，「公共交通の利便性」
(40.7%) となっています。



回答者数=211

(居住環境)

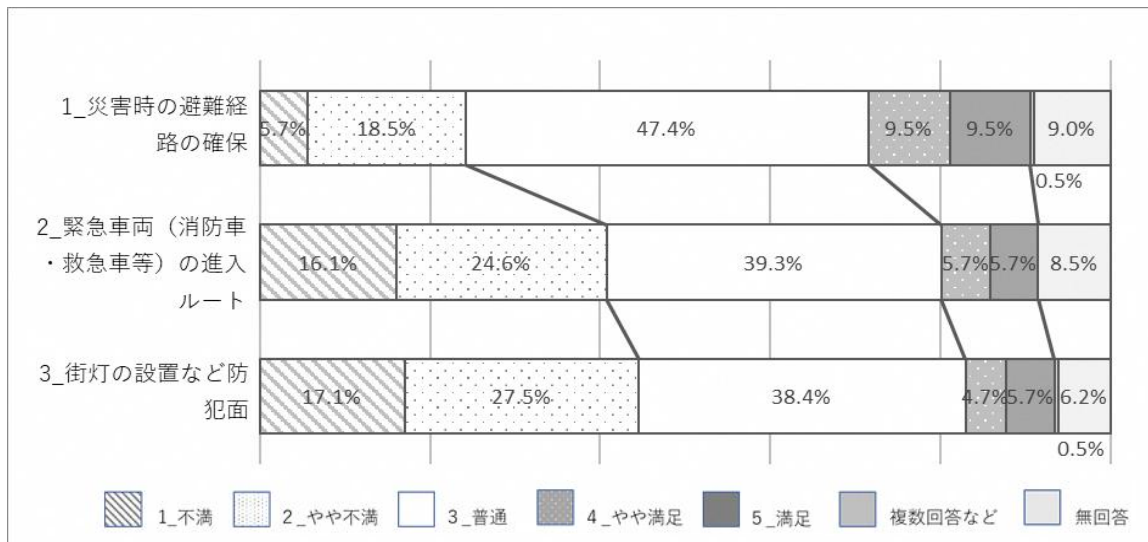
「不満」「やや不満」の割合は、「住環境の静かさや落ち着き」(6.2%)、「ゆとりある敷地規模や建物の間隔」(19.4%)、「敷地内緑化や農地等による緑豊かなまちなみ」(8.5%)、「建築可能な建物の規模や高さ」(10.9%)となっています。



回答者数=211

(防災性・安全性)

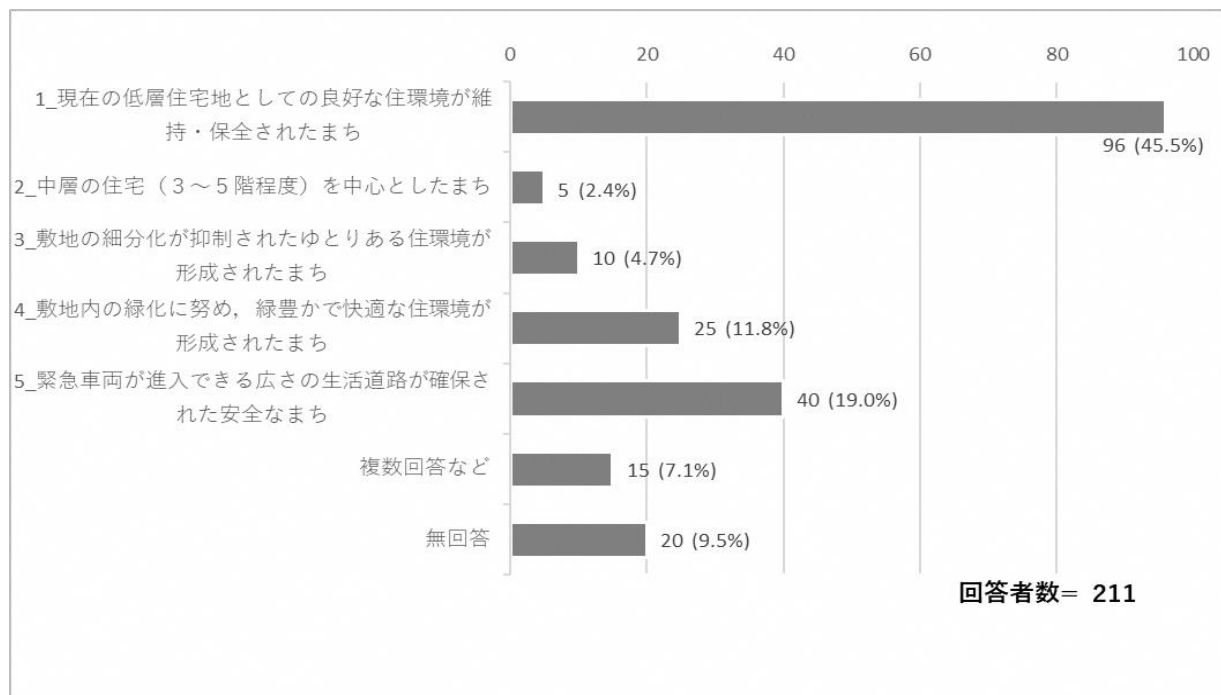
「不満」「やや不満」の割合は、「災害時の避難経路の確保」(25.2%)、「緊急車両の進入ルート」(40.7%)、「街灯の設置など防犯面」(10.4%)となっています。



回答者数=211

② 恋ヶ窪駅東側北ゾーンの将来の姿

「現在の低層住宅地としての良好な住環境が維持・保全されたまち」(45.5%),
「緊急車両が進入できる広さの生活道路が確保された安全なまち」(19%) となっています。

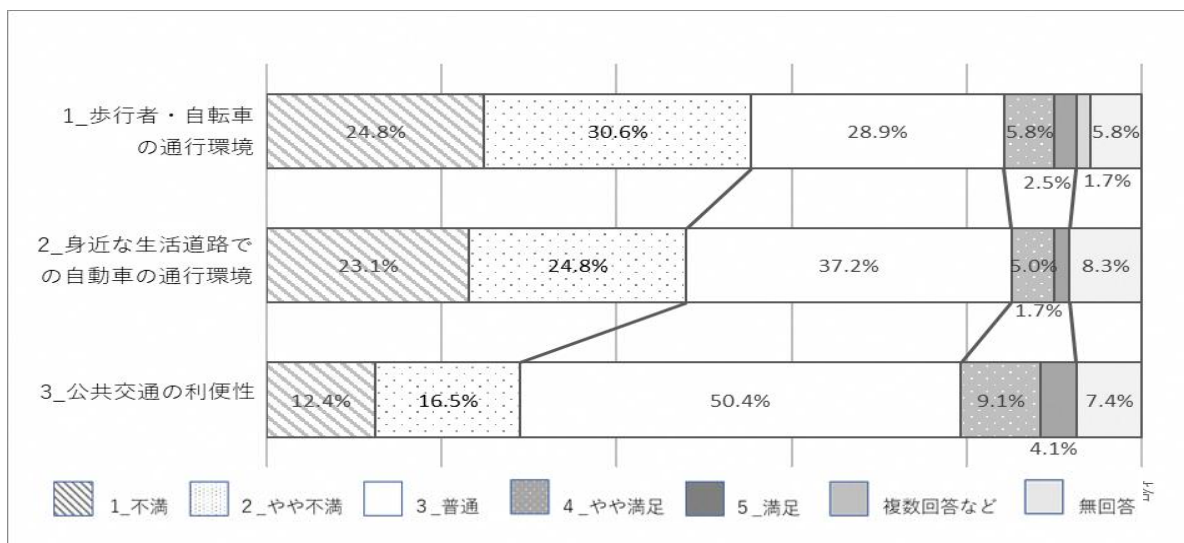


(5) 恋ヶ窪駅東側南ゾーン（Cエリア）について

① 恋ヶ窪東側南ゾーンの満足度

(道路・交通環境)

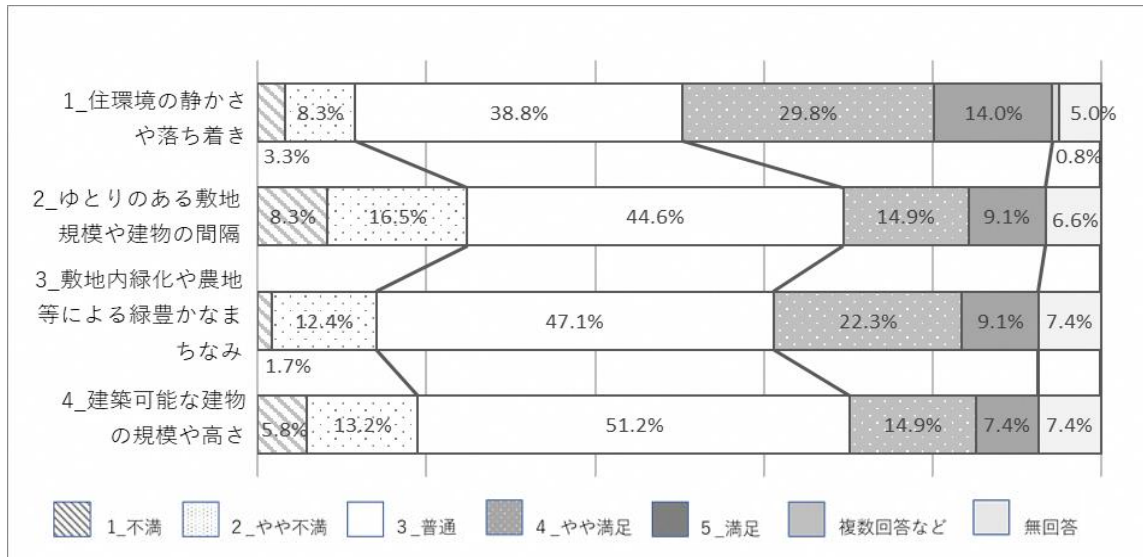
「不満」「やや不満」の割合は、「歩行者・自転車の通行環境」(55.4%),「身近な生活道路での自動車の通行環境」(47.9%),「公共交通の利便性」(28.9%)となっています。



回答者数=121

(居住環境)

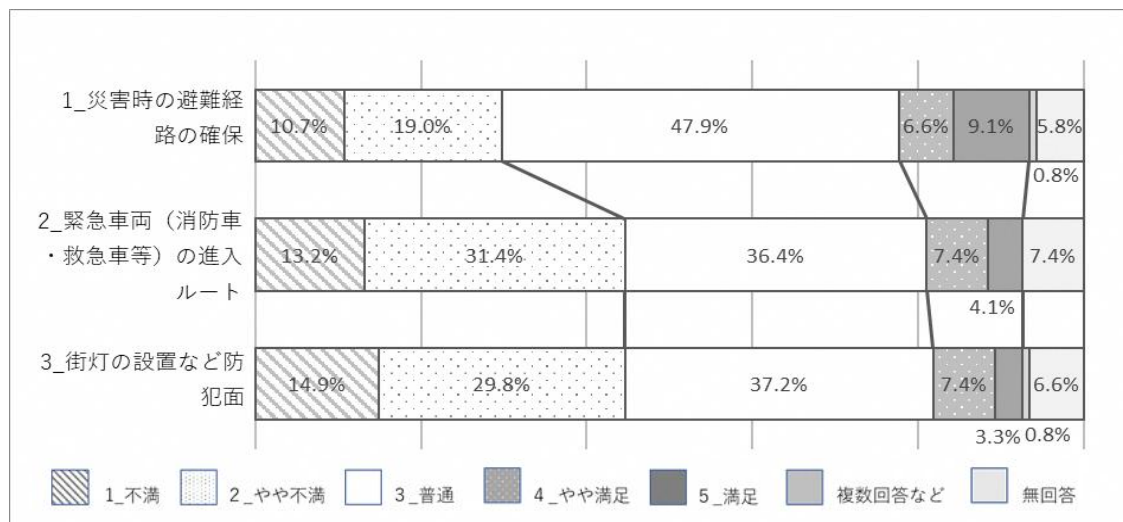
「不満」「やや不満」の割合は、「住環境の静かさや落ち着き」(11.6%)、「ゆとりある敷地規模や建物の間隔」(24.8%)、「敷地内緑化や農地等による緑豊かなまちなみ」(14.1%)、「建築可能な建物の規模や高さ」(19.0%)となっています。



回答者数=121

(防災性・安全性)

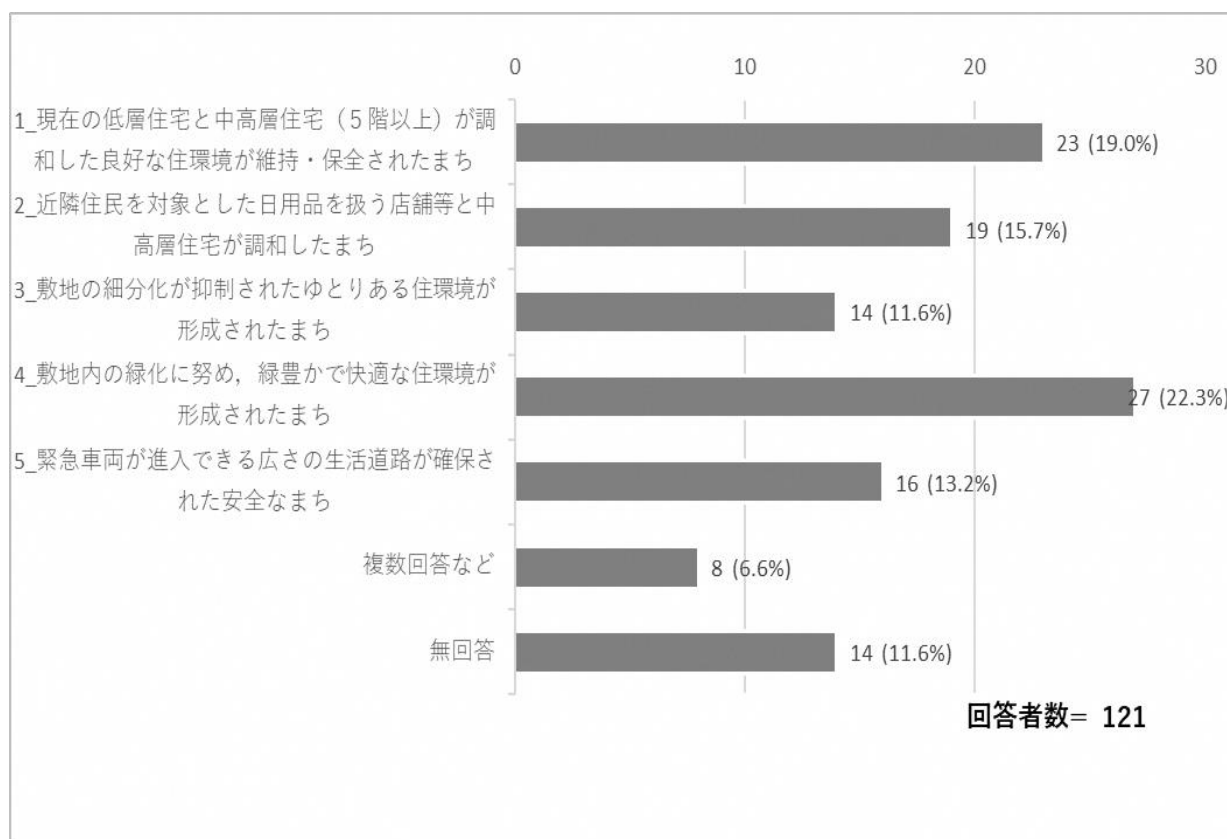
「不満」「やや不満」の割合は、「災害時の避難経路の確保」(29.7%)、「緊急車両の進入ルート」(11.5%)、「街灯の設置など防犯面」(44.7%)となっています。



回答者数=121

② 恋ヶ窪駅東側南ゾーンの将来の姿

「敷地内の緑化に努め、緑豊かで快適な住環境が形成されたまち」(22.3%),
「現在の低層住宅と中高層住宅が調和した良好な住環境が維持・保全されたまち(19.0%)」となっています。

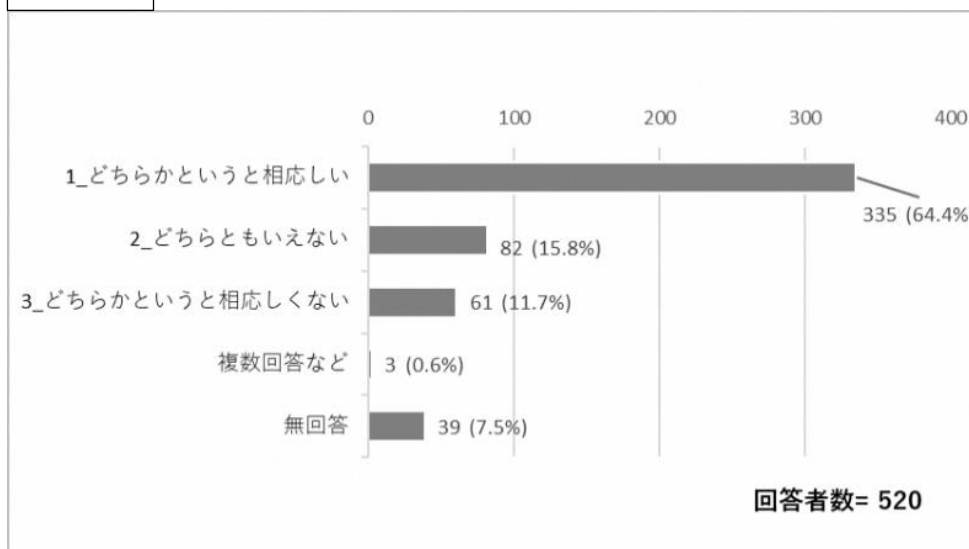


(6) 恋ヶ窪駅西側ゾーンの現庁舎用地に建設する民間施設

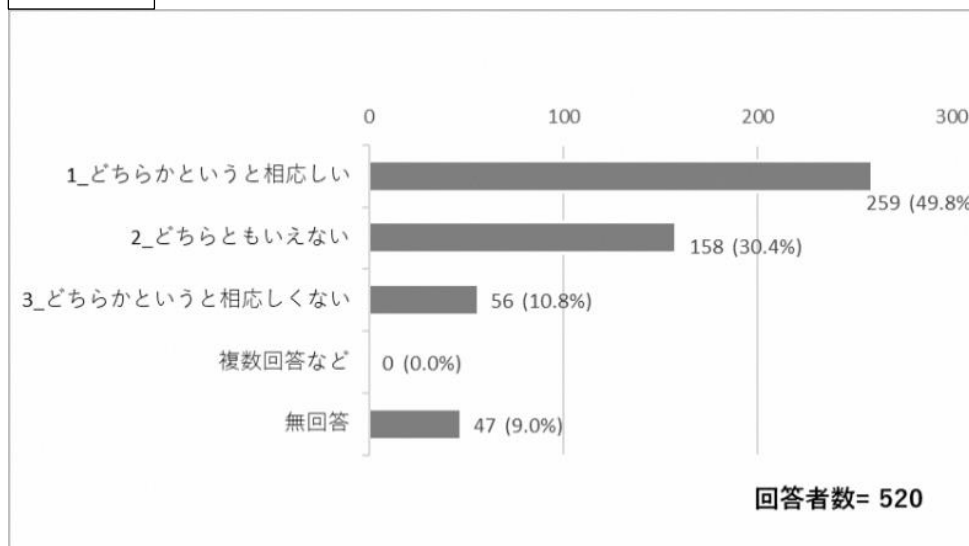
【住民等】

「どちらかというと相応しい」の割合は、「商業」が 64.4%、「医療」が 49.8%、「福祉」が 29.4%、「学校」が 18.8%、「住宅」が 14%となっています。

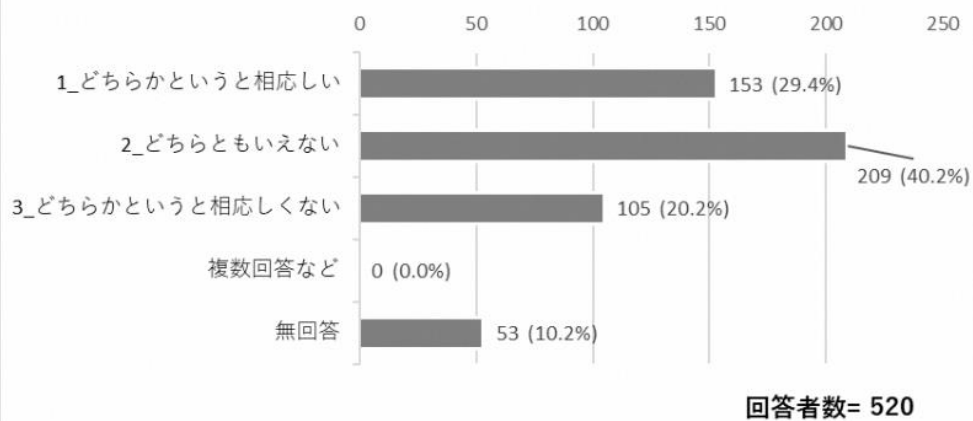
(商業)



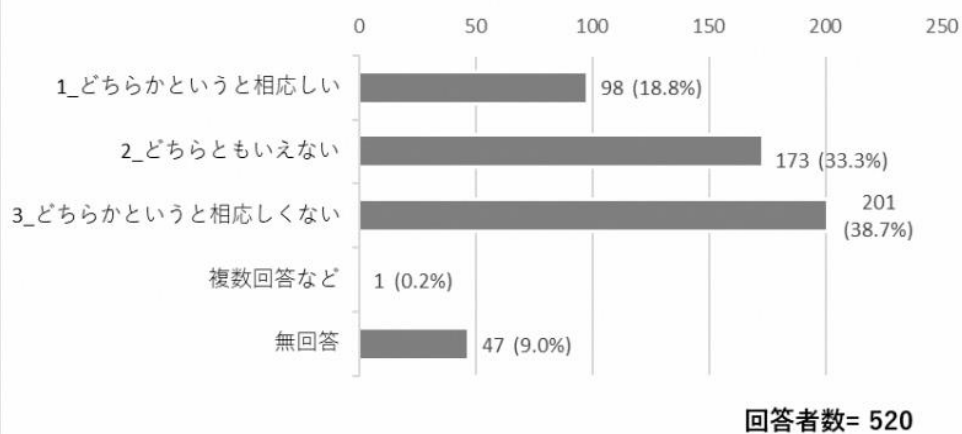
(医療)



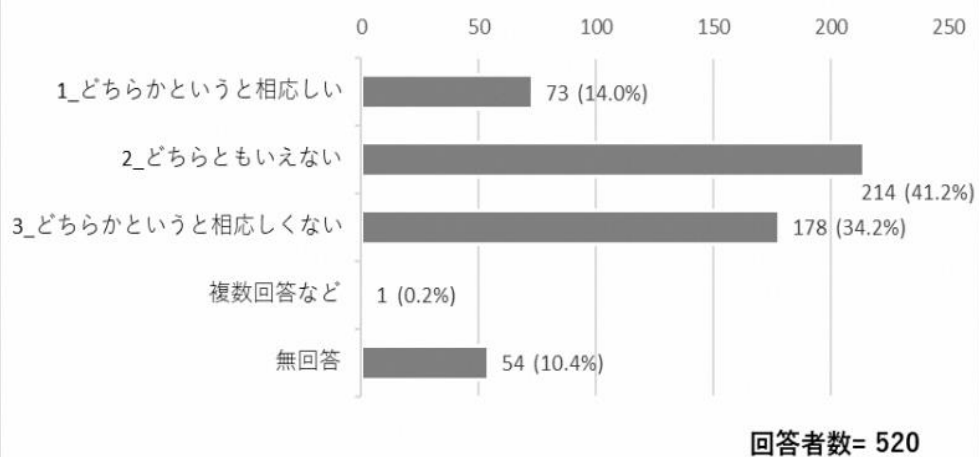
(福祉)



(学校)

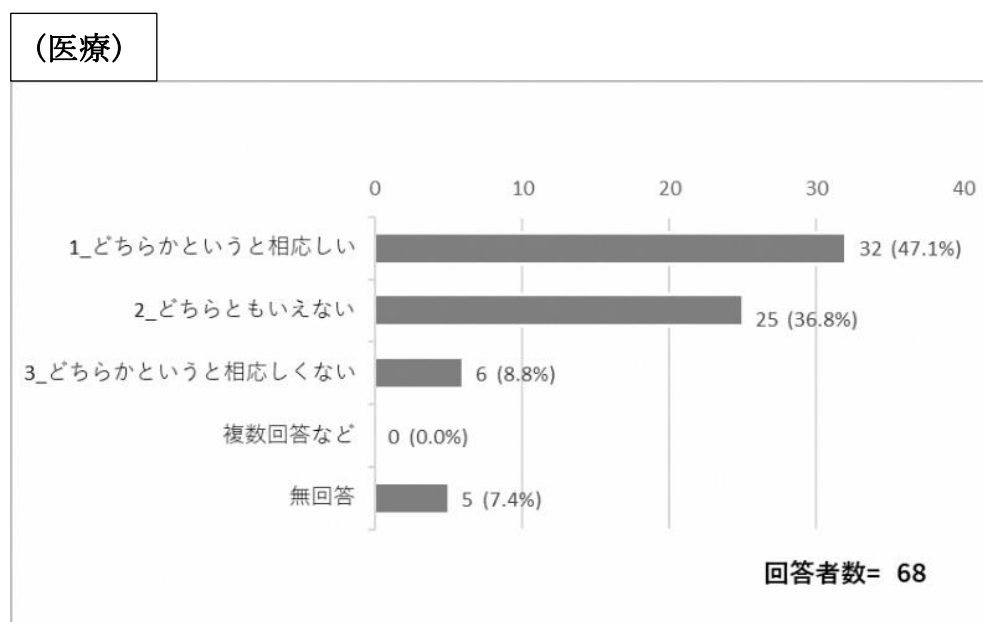
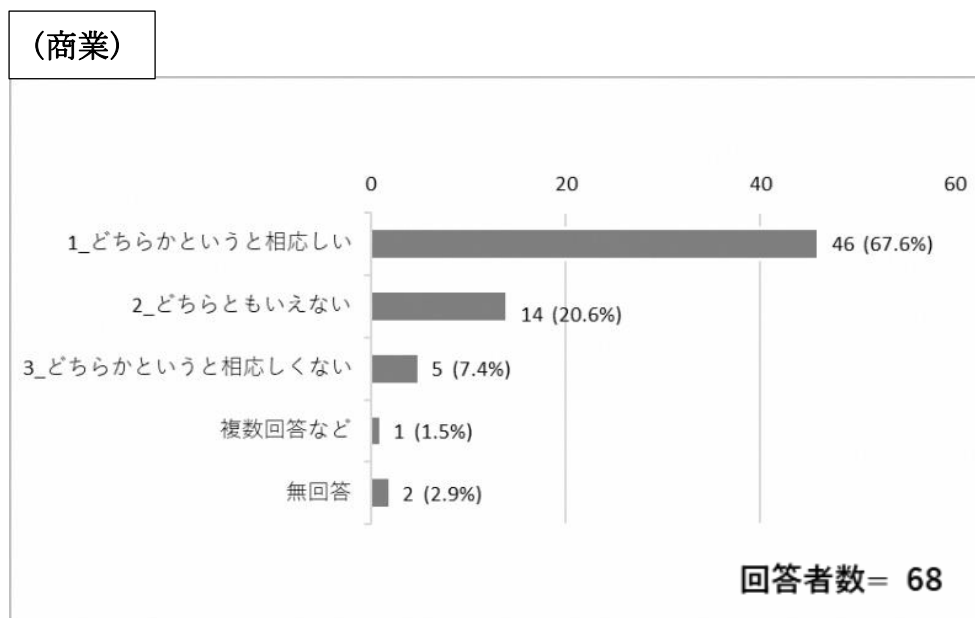


(住宅)

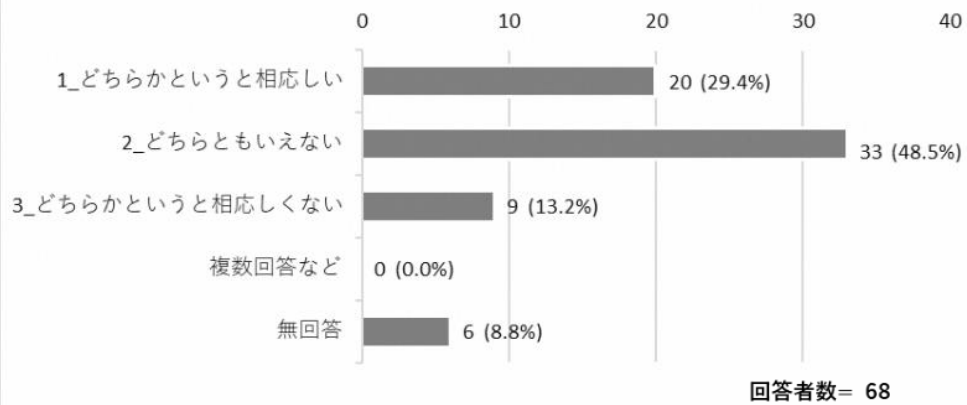


【駅利用者】

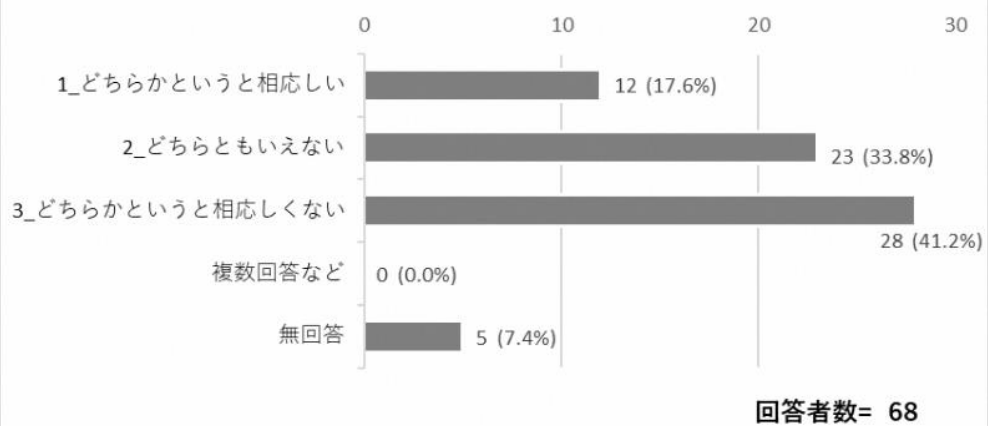
「どちらかというと相応しい」の割合は、「商業」が 67.6%,「医療」が 47.1%,
「福祉」が 29.4% ,「学校」が 17.6%,「住宅」が 10.3%と、住民等と同じ傾向になっています。



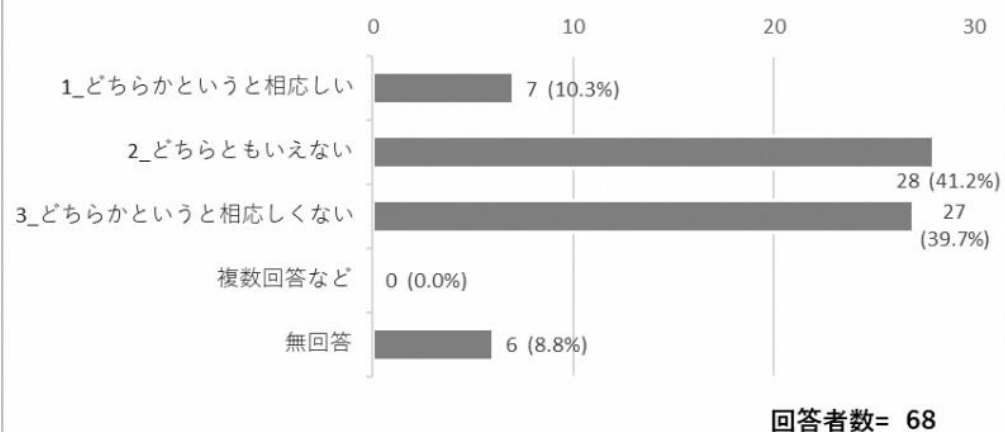
(福祉)



(学校)



(住宅)



4 自由意見（各設問のその他意見含む）の概要

自由意見欄については、住民等からは223人（回答者数520人の42.9%）、駅利用者からは44人（回答者数68人の64.7%）の記入があったので、以下にその意見の概要を整理する。なお、各設問のその他意見欄の概要も含めて整理している。

4-1 Aエリアの住民等からの自由意見の概要

エリアA居住者からの自由意見		
大分類	中分類	主な意見
まちづくりの方針に関して	全世代が住みやすいまち（4件）	・子育てしやすい街は、誰でも住みやすい街になるので、そのような環境を充実させてほしい。
	まちの活性化（6件）	・活気あるまちづくりをしてほしい。
	「恋ヶ窪」の地名の活用（5件）	・「恋ヶ窪」という魅力的な地名を活かして、魅力あるまちづくりを目指してはどうか。
	その他（2件）	・コロナ禍の中、駅利用が今までと異なり、駅中心としたまちづくりで良いか疑問。 ・今までより不便にだけはなってほしくない。
商業施設に関して	日常の買い物環境（47件）	・スーパーやドラッグストア、飲食店など日常的に使うことが多い施設が増えると良い。
	にぎわい・大型化への不安（1件）	・大型スーパーなどができると近隣の狭い道では交通渋滞は起こる懸念。
道路整備、交通環境に関して	道路環境（12件）	・徒歩でも自転車でも、車でも、行き通える整備された道路が作られれば、「出かけたくなるまち」になると思います。
	歩行者環境（18件）	・人と車両のすみ分けができていて、安心して散歩ができるまちづくりを。
	踏切周辺（21件）	・朝のピーク時には駅からの乗降客、車での通行、バス亭の待ち人、小学生、中学生で道幅の狭い歩道に自転車も含め、ごった返す。
	街灯（7件）	・街灯が少なく（特に大通りから離れた畑道）、夜道は怖い。
住環境に関して	現在の住環境の維持（17件）	・今の静かな環境を壊さないでほしい。 ・とても静かで、マンションなども少ないので、見た目も良く、落ち着きのある。圧迫感も少ない。

恋ヶ窪駅 に関して	駅前空間 (16件)	・駅前ゾーンに広いスペースが必要
	東口改札の設置 (6件)	・駅の改札を反対側にも作ることは必要。電車を降りたあとの人が一気にあふれてきて踏切にたまるのを解消するため。
	その他 (1件)	・鉄道会社が駅にもっと力を入れて良い街にしてほしい。
現庁舎用地の利活用について	にぎわい・活気 (9件)	・移転後の駅周辺の活性化を考え、より良い発展に期待したい。
	商業施設 (7件)	・跡地はできれば商業施設を。買い物にわざわざ国分寺駅や国立駅に行かないとダメで不便。
	医療施設 (1件)	・検査をするときなどは、小さなクリニックばかりなので遠くまで行かねばならないことがある。
	行政サービス (4件)	・市役所の一部機能を残した公共施設を建設してほしい。
その他	・現在の建ぺい率を守るようにしてほしい。 ・老人保健施設老朽化のため、新しい施設を建設してほしい。 ・他地区から転入してきたが街灯の暗さに驚いた。 ・クリニックや飲食店は公園や運動施設の近辺に建てるべきではない。新型コロナなど感染症を考えると、離れた方がいいのでは。 ・市役所の移転に伴い今まで市役所を訪れていた人達が来なくなる分、活気やにぎわいは減るかもしれない。	

4-2 Bエリアの住民等からの自由意見の概要

エリアB 居住者からの自由意見		
大分類	中分類	主な意見
まちづくりの方針に関して	全世代が住みやすいまち (9件)	・幅広い年齢層が暮らせるまちを希望する。
	まちの活性化 (8件)	・人々が集まり、にぎわいがあり、安全安心して暮らせる街にしてほしい。
	「恋ヶ窪」の地名の活用 (6件)	・恋ヶ窪という可愛く珍しい駅名をアピールしてほしい。
	住民の交流 (1件)	・永年的に居住している方と永住を目的として新たに引っ越してくる方々とは仲良くできるまちづくりを目指してほしい。
	計画的なまちづくり (4件)	・自然に配慮した街づくりを基本に考えていただきたい。
商業施設に関して	日常の買い物環境 (61件)	・買い物しやすい店があると、活気が出ると思う。 ・大型の量販店ではなく、個人商店が集まる個性的な街になると良い。
	にぎわい・大型化への不安(2件)	・人が集まるような施設がもう少しあるのにぎやかになるが、静かな街の方が良い。
道路整備、交通環境に関して	道路環境 (20件)	・少し道路が狭いので、通行人と車、自転車がもう少しスムーズに動いて安全な広さである程度のにぎわいがほしい。
	歩行環境 (41件)	・通学路としている道に関して危ないところもあるので、安心・安全に通える通学路を確保してほしい。
	踏切周辺 (18件)	・踏切周辺の環境を改善してほしい。
	街灯 (19件)	・夜間は暗く感じる。
	その他 (3件)	・点字ブロックがない
住環境に関して	現在の住環境の維持 (48件)	・閑静な住宅街であることを気に入っている。 ・緑があり素敵な環境なので、現状で問題ないです。 ・現在の低層住宅地として静かな環境を大切にしたい。

	建物の老朽化 (1件)	・建物が古いと思う。
恋ヶ窪駅に 関して	駅前空間 (30件)	・駅前には車の駐車スペースがなく、歩行者にもじゃまになって危険。
	東口改札口の設 置 (68件)	・駐輪場の整備や駅改札の東西の設置等インフラの整備を。
現庁舎用地 の利活用に ついて	にぎわい・活気 (3件)	・駅近の立地を踏まえ、駅やバスを使って人が集まる施設としてほしい。クラウドファンディングがあれば協力したい。
	商業施設 (5件)	・地域の活性化につながるような民間施設を希望する。
	公共施設 (2件)	・幅広い世代が利用し、様々な地域から訪れられる公共施設ができれば活気が望めるのではないかな。
	行政サービス (6件)	・行政サービスが行えるような施設も残してほしい。
	その他 (1件)	・集合住宅で良い
その他	・東側の道はまだ暗いところが多い。 (・駅前、バス停、公園、通学路への防犯カメラの設置を希望する。) ・公営の駐輪場をなくしたことは不満 ・今は市役所や郵便局があるから人の流れがあるが、市役所がなくなればその流れは止まってしまい、駅利用者は近隣住民のみになるのではないかな。	

4-3 Cエリアの住民等からの自由意見の概要

エリアC 居住者からの自由意見		
大分類	中分類	主な意見
まちづくり の方針に関 して	全世代が住みやす いまち (2件)	・子育て世代と老人が共生できる社会。
	まちの活性化 (4件)	・人が集まり賑やかな活気のある街へと変化してほしいです。今は駅を降りると淋しい感じです。
	「恋ヶ窪」の地名 の活用 (1件)	・恋ヶ窪というステキな名前なので、もっとアカ抜けた街づくりを期待したい

	その他（2件）	・散歩が楽しくなるようなまちづくりにしてほしい
商業施設に 関して	日常の買い物環境 (34件)	・恋ヶ窪周辺は好きだが、スーパー、商業施設などが駅の近くにあると助かる。
道路整備、 交通環境に 関して	道路環境 (12件)	・とにかく道路が狭く、車、自転車、歩行者が多いのに危険である。安全確保した上で施設建設を考えてほしい。
	歩行環境 (16件)	・歩道の幅を検討してほしい。
	踏切周辺 (4件)	・電車の通過後などに踏切での人・自転車・車の接近（集中）があり危険。
	街灯 (9件)	・全体的に住宅街の街灯は暗いと思います。LEDを利用して灯かりを絶やさないで欲しいです。
住環境に 関して	現在の住環境の 維持 (32件)	・住むには最高の所。緑も比較的多いのも素晴らしい。 ・あまり高い建物は増やさず、今のような落ち着いた街の環境を維持。 ・東側エリアの用途変更をしてまでの計画は必要ない。
恋ヶ窪駅に 関して	駅前空間 (11件)	・車の駐車場の確保をしてほしい。
	東口改札の設置 (28件)	・駅に東口があると便利だなと思っている。
	その他 (4件)	・駅舎をきれいに建て直してほしい。 ・恋ヶ窪駅を2階以上に立体化して、1階を広場に。 ・駅から通りを使わずに直結できる通路を。
現庁舎用地 の利活用に ついて	にぎわい・活気 (7件)	・跡地には公共性の強いものがふさわしい。特定の人しか利用しない・できない施設は作らないで欲しい。
	公共施設 (4件)	地域の方が使用できる施設（会議室、スポーツ施設、図書館等）を。
	行政サービス (2件)	市役所の跡地には必ず分支所を。
その他		・夜も女性が一人でコンビニに行けるようになってほしい。 ・まち全体をシンプルで統一感のあるデザインにしていきたい。 ・1軒だった土地に新築住宅が2～3軒と建っており、建て込み過ぎることが心配。

4-4 駅利用者からの自由意見の概要

駅利用者からの自由意見		
大分類	中分類	主な意見
まちづくりの方針に関して	全世代が住みやすいまち (6件)	・元々学校や保育園等子供が多い土地のようなので、子供と親、高齢者がバランスよく暮らせる優しい住宅地であってほしい。
	まちの活性化 (10件)	・市内三番目の鉄道駅周辺として、高イメージで利便性ある街づくりを。
	利便性の向上 (1件)	・駅へアクセスしやすい環境の整備や日用品店舗の充実など容易に生活のしやすい環境を作っていただきたい。
	計画的なまちづくり (1件)	・住宅・住民環境が比較的良好と言われる恋ヶ窪という街の再開発・整備が真剣に議論され、取り組まれていくことと信じている。
商業施設に関して	日常の買い物環境 (24件)	・商店街が多く並ぶ街並みが良い、積極的に誘致して欲しい
道路整備、交通環境に関して	道路環境 (8件)	・駅周辺の歩行者の安全がとれ、送迎の車、タクシー、バスなどの交通の利用がさらに良くなるようお願いします。
	歩行環境 (10件)	・歩道の拡幅整備を望む。
恋ヶ窪駅に関して	駅前空間 (16件)	・バリアフリーのフロアで、小休止して交流のできる屋根ありオープンスペースがほしい。
	東口改札の設置 (10件)	・東側の改札口設置を希望する。
	その他 (1件)	・エスカレーターとエレベーターが設置できると良い。
現庁舎用地の利活用について	にぎわい・活気 (2件)	・跡地には人のにぎわいが生まれる様な施設を設置してほしい。 ・地元の人が自発的に何かをスタートできる施設や仕組みがあるほうが、より良い恋ヶ窪になる。
	商業施設 (3件)	・ショッピングセンターの誘致をお願いしたい。 ・駅前活性化につながるような複合施設を設置してほしい。
	公共施設 (8件)	・様々な世代が利用でき、文化的な活動ができる魅力ある複合公共施設が国分寺市にできることを期待します。

	利便性や活気が下がる懸念（４件）	・移転によって、昼間人口が大幅に減少すると思われるので、周辺の店の経営が心配である。
	行政サービス（４件）	・新施設の一部に市役所の分庁舎のような役割を持つ施設を配置してほしい。
その他	・道路が狭いため、高度利用しにくい。 ・センスの良い街並み、景観づくりを希望する。 ・持続可能な恋ヶ窪の繁栄を目的として、市外の利用者増加と若い世代・子育て世代の住民増加に期待する。 ・文化・教育エリアとしての町づくりを。 ・新府中街道から、駅前までの富士山が見える風景を。 ・開発は不要。	